

平成22年10月25日

各 位

上場会社名 東邦亜鉛株式会社
 代表者 代表取締役社長 手島 達也
 (コード番号 5707)
 問合せ先責任者 経理部長 今井 通弘
 (TEL 03-3272-5614)

業績予想の修正及び特別利益の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。
 また、下記のとおり特別利益が発生しましたのであわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	44,000	3,200	3,000	1,500	11.05
今回発表予想(B)	48,000	3,400	3,500	6,000	44.18
増減額(B-A)	4,000	200	500	4,500	
増減率(%)	9.1	6.3	16.7	300.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	34,302	3,739	3,856	1,929	14.21

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,000	2,600	2,600	1,500	11.05
今回発表予想(B)	44,500	2,800	3,500	4,000	29.45
増減額(B-A)	3,500	200	900	2,500	
増減率(%)	8.5	7.7	34.6	166.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	31,489	3,280	3,874	2,151	15.84

修正の理由

平成23年3月期第2四半期累計期間における業績は、円高によるマイナス要因があったものの、亜鉛・鉛価格が第2四半期後半にかけて持ち直したことや、需要が堅調に推移したことから、売上高、営業利益、経常利益は、前回発表予想に対し、連結及び個別ともに増加する見込みであります。また、四半期純利益は、以下の「2. 特別利益の発生」に記載のとおり、特別利益を計上したことから大幅に増益となる見込みであります。

2. 特別利益の発生

当社の持分法適用関連会社である豪州 CBH Resources Ltd.(以下、「CBH社」という。)を連結子会社化することに伴い、平成22年4月1日以後実施される企業結合から適用となった「企業結合に関する会計基準」(平成20年改正)により会計処理した結果、「段階取得に係る差益」(約22億円)を連結において特別利益に計上いたします。

また、当社が保有する同社発行の転換社債が早期償還されたことに伴い、「投資有価証券償還益」(約32億円)を連結及び個別ともに特別利益に計上いたします。

なお、平成23年3月期通期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の業績予想につきましては、CBH社連結に伴う鉱業権などの償却資産及びのれんの償却などの会計処理について監査法人と現在協議中であり、第2四半期決算発表時(平成22年11月9日予定)に公表する予定であります。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上